誓　　　約　　　書

高砂市民提案型地域協働推進事業「夢の代」補助金にかかる事業（以下「夢の代事業」という。）の提案を行うにあたり、高砂市における暴力団の排除の推進に関する条例（平成２４年高砂市条例第５号。以下「条例」という。）を遵守し、暴力団を利することとならないよう措置を講じて暴力団排除に協力するため、下記の事項について誓約します。

また、裏面代表者情報について所轄警察署に照会することについて同意します。

なお、これらの事項に反する場合、高砂市が行う一切の措置について異議の申し立てを行いません。

記

１　夢の代事業を行うにあたり提案団体は、条例第２条第１号で規定する暴力団又は同条第２号で規定する暴力団員に該当しないこと。

２　夢の代事業を行うにあたり提案団体は、条例第２条第３号で規定する暴力団密接関係者に該当しないこと。

　　　年　　　月　　　日

高砂市長　　様

団体の所在地

団体の名称

代表者職氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

※裏面「代表者情報」に必要事項を記載してください。

高砂市における暴力団の排除の推進に関する条例（平成24年高砂市条例第5号）抜粋

（定義）

第２条　この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

(１)　暴力団　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号。以下「法」という。）第２条第２号に規定する暴力団をいう。

(２)　暴力団員　法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。

(３)　暴力団密接関係者　次のいずれかに該当する者をいう。

　　ア　暴力団員が役員（法第９条第２１号ロに規定する役員をいう。以下同じ。）として、又は実質的に経営に関与している事業者

　　イ　暴力団員を業務に関し監督する責任を有する者（役員を除く。以下「監督責任者」という。）として使用し、又は代理人として選任している事業者

　　ウ　次に掲げる行為をした事業者。ただし、事業者が法人である場合にあっては、役員又は監督責任者が当該行為をした事業者に限る。

　　　(ア)　自己若しくは自己の関係者の利益を図り、又は特定の者に損害を与える目的を持って、暴力団の威力を利用する行為

　　　(イ)　暴力団又は暴力団員に対して、金品その他の財産上の利益の供与をする行為

　　　(ウ)　(ア)又は(イ)に掲げるもののほか、暴力団又は暴力団員と社会的に非難される関係を有していると認められる行為

　　エ　アからウまでのいずれかに該当する者であることを知りながら、その者を相手方として、下請契約、業務の再委託契約その他の契約を締結している事業者

(４)　省略

（誓約書添付資料）

代表者情報

【記載方法】

1. 記載例に従って、職名、氏名、カナ、生年月日、性別を記載してください。
2. 団体の代表者を記載してください。
3. 生年月日の記載について、元号に○をつけてください。
4. 性別の記載について、どちらかに○をつけてください。
5. 同一内容であれば任意の様式での提出も可とします。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 職名 | 氏名 | カナ | 生年月日 | 性別 |
| （記載例）会長 | 高砂　太郎 | タカサゴ　タロウ | 大正　昭和　平成２９年　７月　１日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正　昭和　平成年　　月　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正　昭和　平成年　　月　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正　昭和　平成年　　月　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正　昭和　平成年　　月　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正　昭和　平成年　　月　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正　昭和　平成年　　月　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正　昭和　平成年　　月　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正　昭和　平成年　　月　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正　昭和　平成年　　月　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正　昭和　平成年　　月　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正　昭和　平成年　　月　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正　昭和　平成年　　月　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正　昭和　平成年　　月　　日 | 男　女 |
|  |  |  | 大正　昭和　平成年　　月　　日 | 男　女 |

※上記に記載された個人情報については、目的以外には使用いたしません。また、その取扱いについては、高砂市個人情報保護条例を遵守し、適正に管理いたします。